

働く仲間の笑顔のために

田村まみ通信

mamitamura.com

臨時号

厚生労働委員会/3月26日

3月25日の安倍首相や小池都知事による危機的感染拡大の瀬戸際会見を受け厚労委員会において、私が予てから主張していた“病気に感染しているかもと可能性がある方に、既存の有給休暇に頼らず、収入の心配をすることなく休むことができる”「病気有給休暇制度」が感染拡大防止に大きな役割を果たすことを改めて加藤大臣に投げかけ制度の新設・導入とパート・アルバイトで働いている方への雇用調整助成金の柔軟な対応を求めました。

雇用調整助成金については、対応を検討するとの答弁がありました。また、病気休業については傷病手当等で対応してもらいたい旨の答弁でありましたので、傷病手当は初日からは給付されないことを指摘し傷病手当の更なる改善も要請いたしました。



雇用調整助成金の拡充を実現！！

新型コロナウイルス感染症の影響が様々な形で雇用や企業業績に影を落としています。私は予算委員会や厚生労働委員会において対策と制度の改善を求めて参りました。4月10日に『新型コロナウイルス感染症にかかる雇用調整助成金の特例措置の拡大』が厚生労働省から発表されました。

私が再三求めた①週20時間未満のパート・アルバイト(学生も含む)の方々が対象②短時間休業が大幅に活用しやすくされた部分③申請書類の大幅な簡素化が計られました。

詳しくは

厚生労働省 雇用調整助成金

検索



また事業規模の面からも12年前のリーマンショックを上回る事が想像され一定の評価ができます。

引き続き雇用を守り暮らしを豊かにする政策の実現に邁進して参ります。

参議院予算委員会/3月25日

予

算委員会において軽減税率とキャッシュレスのポイント還元、マイナンバーカードを利用したマイナポイント事業の問題点、そして新型コロナウイルス感染症対応策の課題を指摘し改善を求めました。

消費税軽減税率の制度導入により環境負荷(ゴミの量)が増えている統計調査結果を用いて、これまでとは違った新たな視点で**消費税軽減税率の歪み**を小泉環境大臣に問い質しました。

麻生財務大臣にはイートイン脱税なる事案の認識を尋ね流通小売業の現場の苦労や従業員の負担を紹介し**軽減税率の改善・廃止**を求めました。

高市総務大臣には国民にマイナンバーカードが普及浸透がされていない状況で**マイナポイント事業を行う合理性と事業そのものの必要性・公平性**に疑問を投げかけ、同時に**マイナンバーカードの利便性の向上**でマイナンバーカードの普及促進を提案しました。

西村大臣には、経済再生担当大臣の立場として新型コロナウイルス感染症の影響で企業業績の悪化が懸念されている中で、雇用と所得を守る役割が期待されている**病気有給休暇制度や雇用調整助成金の新設や拡充**を求めました。



雇用調整助成金制度の詳細

◇<https://www.mhlw.go.jp/content/000620879.pdf>

◇https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/koyou_roudou/koyou/kyufukin/pageL07.html

新型コロナウイルス感染症対策

政

府や地方自治体から自粛要請が発せられ、組合・企業活動においても3密を避けるために営業時間の短縮や休業、不要不急の会議等を自粛し感染拡大防止の取り組みを進めています。

とりわけ、活動規模縮小の中においては平常時と違った待った無しの複合的な課題が発生するのも事実であり、最前線で課題解消に取り組んでいる組合役員の皆様からの切実な声が数多く私のもとへも届けられています。

外出を控える要請が出ているので、組合役員の方々とはネット中継を利用して意見交換やご要望を伺い、お寄せ頂いた職場の現状、国民生活の実情は予算委員会、厚生労働委員会で政府に届けました。

